

げんしりょくさいがいたいおう よ びくんれん でまえじゅぎょう ほうしゃせん
原子力災害対応予備訓練 出前授業「原子力災害と放射線」

2月19日、石巻専修大学助教の新鶴田道也先生をお迎えして原子力災害および放射線に関する出前授業が行われました。

原子力災害が起きたときに、「どうして避難するのか」「何に気をつけたらいいのか」「放射線とはどういうものか」といった内容でお話をいただきました。

災害が起きたときには「離れる」「遮る」「時間を減らす」ということをもとに、放射線をはかる機械や、鉱物であるウランを見せていただき、生徒たちは興味深々でした。授業の後には、「放射線についてたくさん学べた。」「使い方によれば、放射線は良いものになるんだと思いました。」などの感想がよせられました。

